

中標津町文化遺産を活かしたまちづくり推進事業／中標津町郷土館事業

企画展 『戦後80年 戦時中のなかしべつの記憶』

今年は、戦後80年の節目の年にあたります。これを機に、「あの戦争は何だったのか」、「その時、中標津では何が起きていたのか」を改めてふりかえり見つめ直す機会として、下記のとおり企画展を開催いたします。

会場では、地域の皆さまが戦時中に体験されたことを語り、書き残された記録をご紹介します。日々の暮らしの中で感じた不安や苦勞、家族への想いなど、当時を生きた一人ひとりの声に耳を傾けてみませんか。

また、郷土館、中標津するべつなぎ会では、このような戦争体験談を綴った文書、日記などの情報提供を募集しています。下記の問合先までご連絡ください。

【企画展開催日程】

会期／8月6日(水)～10月30日(木)

ところ／中標津町郷土館

入館料／無料

主催／中標津町郷土館、中標津するべつなぎ会

問合先／学芸係 (☎74-0175)



旧日本海軍飛行場（現：中標津空港）

なかしべつの戦争の記憶・体験談を綴った文書、日記を募集しています。下記のQRコードからも受け付けています。



受付フォーム➡

8月の展示

一般展示 『戦後80年』

今年は戦後80年。世界で戦争・紛争が続く中、戦争や平和について考えてみませんか？関連書籍を展示・貸し出しします。

児童展示 『こどもたちに読んでほしい200冊』

豊かで強い心を育むことを目的とした『こどもたちに読んでほしい200冊』。その中から、幼児～小学生向けの本を展示・貸し出しします。(旧名称「青少年のための200冊」)